



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,340	8.0	1,293	△15.9	1,303	△15.0	687	△16.4
24年3月期第1四半期	10,496	6.9	1,536	4.8	1,533	3.2	822	37.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 678百万円 (△17.6%) 24年3月期第1四半期 823百万円 (39.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	60.69	—
24年3月期第1四半期	72.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	40,228	32,286	80.3
24年3月期	41,417	32,208	77.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 32,286百万円 24年3月期 32,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	45.00	—	53.00	98.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	49.00	—	49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,760	9.3	3,504	2.0	3,517	2.3	1,938	4.7	171.18
通期	49,142	9.9	7,179	3.8	7,200	2.7	3,911	8.4	345.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	11,388,685 株	24年3月期	11,388,685 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	63,332 株	24年3月期	63,167 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	11,325,428 株	24年3月期1Q	11,325,657 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降の復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務問題による海外経済の減速や円高の長期化などにより景気動向は不透明な状況で推移しております。

外食産業におきましては、震災後の自粛ムードの緩和などから底堅い動きがある一方で、改善の動きが鈍い雇用情勢に加えて、消費税の増税法案等をめぐる動きもあり、消費者の低価格・節約志向、生活防衛意識の高止まりにより、引き続き厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、好立地への積極出店のための内部充実を図るとともに、既存店の品質・サービスレベル及び営業レベルの維持向上、既存業態から派生した業態の開発・実験の推進に注力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第1四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営1店舗、ベーカリーレストラン・バケット直営3店舗、BISTRO309直営2店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営2店舗、台湾小籠包直営1店舗、サンマルクカフェ直営11店舗をそれぞれ出店（当第1四半期連結累計期間出店数：直営店20店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第1四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店569店舗、フランチャイズ店104店舗、合計673店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高113億40百万円（前年同期比8.0%増）、経常利益13億3百万円（同15.0%減）、四半期純利益6億87百万円（同16.4%減）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は60億16百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は8億19百万円（同18.8%減）となりました。

ファーストフード事業売上高は49億9百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は7億32百万円（同2.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は402億28百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億88百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は124億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億41百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の支払等に伴い現金及び預金が12億23百万円減少したこと、売掛金が3億27百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は277億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億53百万円増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物3億62百万円及び敷金及び保証金56百万円が増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は52億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億12百万円の減少となりました。これは未払法人税等が12億64百万円減少したこと及び買掛金が1億34百万円減少した一方、未払金が1億78百万円増加したこと、預り金が1億20百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は27億1百万円で前連結会計年度末と比較して1億54百万円の減少となりました。これは主にリース債務が2億円減少し、直営店出店に伴う資産除去債務が51百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して77百万円増加して322億86百万円となりました。この結果、自己資本比率は80.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4,266千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,095,159	9,871,711
売掛金	2,395,316	2,067,660
商品	199	193
原材料及び貯蔵品	211,911	223,528
その他	450,397	347,060
貸倒引当金	△15,760	△14,852
流動資産合計	14,137,223	12,495,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,187,243	13,549,765
土地	3,087,944	3,087,944
その他(純額)	1,852,521	1,841,412
有形固定資産合計	18,127,709	18,479,122
無形固定資産		
その他	112,636	113,233
無形固定資産合計	112,636	113,233
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,204,359	7,260,591
その他	1,843,708	1,888,535
貸倒引当金	△8,241	△8,241
投資その他の資産合計	9,039,826	9,140,885
固定資産合計	27,280,173	27,733,241
資産合計	41,417,397	40,228,542
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,498,881	1,364,876
未払金	2,108,793	2,287,066
未払法人税等	1,615,723	351,693
引当金	38,839	45,138
資産除去債務	15,062	—
その他	1,075,498	1,191,692
流動負債合計	6,352,798	5,240,466
固定負債		
引当金	78,226	81,196
資産除去債務	1,355,908	1,407,555
その他	1,422,089	1,213,185
固定負債合計	2,856,224	2,701,936
負債合計	9,209,022	7,942,403

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	27,584,332	27,671,366
自己株式	△176,709	△177,204
株主資本合計	32,177,601	32,264,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,773	21,998
その他の包括利益累計額合計	30,773	21,998
純資産合計	32,208,374	32,286,139
負債純資産合計	41,417,397	40,228,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	10,496,590	11,340,214
売上原価	2,294,070	2,573,704
売上総利益	8,202,520	8,766,509
販売費及び一般管理費	6,665,645	7,473,431
営業利益	1,536,875	1,293,078
営業外収益		
受取利息	272	3,363
受取配当金	738	1,940
受取賃貸料	25,725	23,285
その他	95	18,953
営業外収益合計	26,831	47,542
営業外費用		
支払賃借料	22,734	23,091
為替差損	3,518	4,187
その他	3,490	10,030
営業外費用合計	29,743	37,309
経常利益	1,533,963	1,303,311
特別損失		
固定資産除却損	12,743	62,661
減損損失	26,145	77,566
特別損失合計	38,889	140,228
税金等調整前四半期純利益	1,495,074	1,163,082
法人税、住民税及び事業税	532,640	389,473
法人税等調整額	140,160	86,323
法人税等合計	672,800	475,796
少数株主損益調整前四半期純利益	822,273	687,286
少数株主利益	—	—
四半期純利益	822,273	687,286

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	822,273	687,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	943	△8,774
その他の包括利益合計	943	△8,774
四半期包括利益	823,217	678,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	823,217	678,511
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	5,617,496	4,462,414	10,079,910	416,680	10,496,590
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,617,496	4,462,414	10,079,910	416,680	10,496,590
セグメント利益	1,009,076	717,951	1,727,027	△190,152	1,536,875

(注)1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価92,387千円、各報告セグメントに配分していない全社費用514,445千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	6,016,140	4,909,217	10,925,358	414,855	11,340,214
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,016,140	4,909,217	10,925,358	414,855	11,340,214
セグメント利益	819,087	732,950	1,552,038	△258,960	1,293,078

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価98,495千円、各報告セグメントに配分していない全社費用575,320千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては「レストラン」56,124千円、「ファーストフード」619千円であります。また、その他に当社が運営している実験業態店舗に係る減損損失20,822千円があります。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	1,492,675	111.1
ファーストフード	983,946	113.4
合計	2,476,622	112.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	6,016,140	107.1
ファーストフード	4,909,217	110.0
合計	10,925,358	108.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第1四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C 関連等売上		合計	
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)
レストラン	5,437,677	110.3	151,528	84.2	426,934	84.3	6,016,140	107.1
ファーストフード	4,802,640	111.1	20,964	107.3	85,613	72.5	4,909,217	110.0
合計	10,240,317	110.6	172,492	86.4	512,547	82.1	10,925,358	108.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。